

2024（令和 6）年度
学校関係者評価 報告書

学校法人 東杜学園
国際マルチビジネス専門学校

2024（令和6）年度 学校関係者評価報告書

学校法人東杜学園 国際マルチビジネス専門学校では、教育理念、教育目的等をはじめとする学校教育及び学校運営について現状を点検し、その改善を図るため自己点検・自己評価を実施し「2024（令和6）年度自己点検評価報告書」を取りまとめ、当校ホームページに公開いたしました。

また、学校関係者評価委員会を設置し、本校に関連する業界・企業の皆様より当校の学校教育及び運営に対しご意見やご指導をいただきました。

頂戴いたしましたご意見等につきまして「2024（令和6）年度学校関係者評価報告書」としてご報告させていただきます。

委員の皆様から頂戴いたしました貴重なご意見やご指摘を今後の学校運営に反映させ、教職員一同社会のニーズに応えられる学生指導と教育の質のさらなる向上を目指して参る所存です。

関係者の皆様には、今後共なお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2025（令和7）年9月

学校法人 東杜学園
国際マルチビジネス専門学校
校 長 野口 和江

1 学校関係者評価委員会

（1）学校関係者評価委員

高木 友子 氏 公益財団法人日本ケアフィット共育機構 理事 事務局長
伊藤 彰徳 氏 名鉄観光サービス株式会社 仙台支店 副支店長
齋藤 康紀 氏 仙台ターミナルビル株式会社 ホテル事業本部 事業企画室 室長
板垣 佑子 氏 株式会社 Two of Us 取締役
加藤 ゆかり氏 株式会社留学ジャーナル 編集長

（2）対象期間

2024（令和6）年4月1日～2025（令和7）年3月31日

（3）評価項目、評価スケール

4（適切）、3（ほぼ適切）、2（やや不適切）、1（不適切）の4段階評価にて行った「2024（令和6）年度自己評価報告書」を基本に、評価項目別に委員会から頂戴した評価、意見並びに提案を以下に報告致します。

(4) 学校関係者評価

評価項目 1：教育理念・目標

評価項目 2：学校運営

- ・特に委員会からの意見はなかった。

評価項目 3：教育活動

- ・ホスピタリティー産業は、インバウンド等を反映したグローバル化が進んで久しいが、語学力だけではない「人の力」が大事と考える。
- ・本校を訪問すると、学生達が大きな明るい声で挨拶をしてくれるのがいつも心地よい。日常の指導が行き届き、「ひとりひとりを見ている」学校の姿勢が素晴らしいと思う。

評価項目 4：学修成果

- ・「学んだ分野で社会に出る」機会を毎年就職率 100%という結果で示せることは、評価に値する。

評価項目 5：学生支援

- ・昨年度本委員会で課題となった「合理的配慮」、「共生」を踏まえた対応事例を伺うことができた。
- ・「MBC 就職サポート制度」等、引き続き卒業生とのネットワーク作りに非常に期待している。

評価項目 6：教育環境

- ・今後も定期的な見直しや改善、修繕対応を望む。

評価項目 7：学生受け入れ募集

- ・オープンキャンパスは、SNS や広告上ではわからない、“学校に自分が入学したら”のイメージを持つことができる絶好の機会と思う。学ぶ内容に加え、本校の魅力の一つである絶妙な「距離感」や、雰囲気や体制の「安心感」が伝わる。
- ・「MBC 就職サポート制度」を保護者にもぜひ周知を願いたい。

評価項目 8：財務

評価項目 9：法令等の遵守

- ・財務状況、会計監査、法令の遵守については適正に行われている。

評価項目 10：社会貢献・地域貢献

- ・特に委員会からの意見はなかった。

評価項目 11：国際交流

- ・外国人留学生の入学受入再開に伴い入学基準を引き上げた結果、母国での大学/院卒業者の比率

が高まったが、在学中に就職が内定、退学する事例が発生した。

(5) 課題

- ・引き続きの卒業生への支援体制強化
- ・共生社会に対する考え方-外国人留学生の対応

以上の内容を学内で検討し、改善案をまとめ次回以降の改善を目指す。

以 上